



各 位

平成 27 年 2 月 12 日

会 社 名 株式会社 SOL Holdings
代 表 者 代表取締役 宮嶋 淳
(J A S D A Q ・ コード 6636)
問 合 せ 先 取締役管理部長 中原 麗
電 話 0 3 - 3 4 4 9 - 3 9 3 9

SORG JT Co.,Ltd.との独占販売契約締結に関するお知らせ

当社 SOL Holdings の 100%連結子会社の SOL ASIA HOLDINGS PTE.LTD(以下、「SOL ASIA」という。本社：シンガポール) は、平成 27 年 2 月 12 日付にてタイ王国 (以下、「タイ」という。) の有力企業である、SORG JT Co.,Ltd. (以下、「SORG JT」という。) との間で、タイにおけるスーパーソルガムの独占販売契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業務提携の理由

タイは東南アジア最大のバイオエネルギー生産国であり、輸出国となっています。タイのバイオエネルギー政策は、1985 年のロイヤルプロジェクト※1 として、ガソリンにサトウキビ由来のエタノールを混合するガソホール※2 生産から始まりました。2003 年の原油価格の高騰以降タイ農業省は、2006 年までにバイオエタノール(以下、「エタノール」という。) 1 日当たりの生産量を 100 万リットル、2011 年までに同 300 万リットルを目標とする国家エタノールプログラム「ガソホール戦略計画 (National Ethanol Program Gasohol Strategic Plan)」を公表しました。さらに、2011 年 12 月には新たな「再生可能・代替エネルギー開発計画 2012-21」を公表し、生産目標を 2021 年までに、1 日当たり 900 万リットルとしています。タイのエタノール需給は、同計画の一環である 2013 年 1 月の「エタノール混合の義務化」によりエタノールを混合しないレギュラーガソリンが販売停止され、ガソホールの消費量が大幅に増加し、それまでの供給過剰からひっ迫する状況に大きく転換しました。

エタノールの主な原料となる糖蜜は、飲料向け需要の拡大などにより、エタノール向けの供給は上限に達しつつあるとされています。一方、もう一つの原料であるキャッサバは、担保融資制度によりキャッサバ価格が引き上げられ、生産者の生産意欲は維持されている

ものの、エタノールの生産コストが糖蜜と比べ高いという問題があり、キャッサバ由来のエタノールの増産は難しい状況にあります。このため、エタノール生産は糖蜜に依存しており、タイ・エネルギー省によれば、糖蜜が不足する場合には、砂糖やでんぷん（コーン、タピオカ等）からのエタノール生産も検討するとされており、エタノール政策が食物である砂糖およびでん粉産業に与える影響はますます大きくなるものと予想されています。

その中で、タイ農業省の関係者が、当社グループが東南アジア諸国で実施したスーパーソルガムの実験栽培の結果を高く評価し、タイにおけるエタノール製造の原材料としてスーパーソルガムの活用を、タイ国内における新たなプロジェクトとして位置付け、政府の国家プロジェクトである、ロイヤルプロジェクトとして推進することを当社に対し提案がありました。タイ農業省関係者と当社は協議を重ねた結果、タイ国軍将軍および有力者により新たに **SORG JT** をタイ企業として設立し、ロイヤルプロジェクトによる事業推進を前提として、**SORG JT** に対して、**SOLASIA** の保有するタイにおけるスーパーソルガムの独占販売権を付与することといたしました。

当社グループの東南アジア地域における試験栽培結果を基にした、タイにおけるスーパーソルガムの予想収量は、第1回の収穫で1ヘクタール（ha）当たり100～150tonを見込んでおります。タイは気候、緯度等がスーパーソルガムを栽培する地域として適しており本契約締結以降、第1回の収穫成績によりタイエネルギー開発計画達成に向けて、スーパーソルガム栽培面積を拡大してまいります。

※1 ロイヤルプロジェクト

1969年、タイの現国王である **Bhumibol**（プミポン）国王により、国民が農業によって自立したよりよい暮らしができるように援助を開始したのが始まり。その後農業に止まらず、農林業や乳業、清涼飲料水、食品などの食品加工分野に新技術を取り入れることで国を発展させようと国王自らが主導して発展させ、1985年に石油代替エネルギーとしてバイオエタノールやバイオディーゼルを実用化する目的で、キャッサバ、トウモロコシ、サトウキビなどの穀物からバイオエネルギーを作る研究をロイヤルプロジェクトとして推進している。

※2 ガソホル（Gasohol）

タイにおける、エタノール混合ガソリンの名称。ガソホルには、エタノール混合割合に応じた、**E10**（エタノール混合割合10%）、**E20**（同20%）、**E85**（同85%）の3種類がある。現在流通の主流となっているのは **E10**。

2. 独占販売契約等の概要

《独占販売契約の内容》

I. **SOLASIA** は **SORG JT** に対して、同社の保有するタイにおけるスーパーソルガム種

子の独占販売権を付与する。

II. SORG JT は、タイ国内におけるスーパーソルガム種子の売上の維持、促進、増加、並びに、潜在的な種子バイヤーの開発、発掘を精力的におこなうことに最善の努力をする。

III. SOL ASIA は、スーパーソルガムに関する、広告、販売促進、展示会、研修会、セミナー、新しいスタッフ向けイベントなどタイ国内で販売促進活動への参加及び支援を実施し、販売資料については、SOL ASIA が責任をもって、作成、指定し SOL ASIA によって提供されるものとし、その費用については、当事者が別途協議して定める条件にて、分担するものとする。

IV. SORG JT は独占販売契約締結時ならびに締結後 1 年以内に下記条件にて、SOL ASIA よりスーパーソルガム種子を購入し、SOL ASIA は責任を持ってスーパーソルガム種子を SORG JT の指定する場所に納品する。

《契約概要》

スーパーソルガム種子販売価格：1 kg 当たり US \$ 100 (初回 150 トンまで)

独占販売契約締結時：10 トン

独占販売契約締結後 1 年以内：150 トン (契約締結時のオーダーを含む)

年間最低購入数量：150 トン

契約期間：3 年間 (以降、自動更新)

特約事項：本年 4 月からの実施する試験栽培の結果、第 1 回収穫 (8 月) が 100ton/ha を上回ること。

※ 初回 150 トンを超えるオーダーについての価格は別途協議とする。

※ 今後の事業展開により本契約にて取り決めた数量が SOL ASIA から購入されない可能性もあります。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	Sorg JT Co.,Ltd
(2) 所在地	No.106 Moo 5, Suan Yai Sub-district, Mueang Nontaburi, Nontaburi Province, Thailand
(3) 代表者の役職・氏名	LT.GEN Direak Yaudrad (タイ国軍将軍)
(4) 事業内容	農業
(5) 資本金	1,000,000THB
(6) 設立年月日	2014 年 11 月 24 日
(7) 大株主及び持分比率	LT.GEN Direak Yaudrad 20%

	Mr.Supol Sriwongrach	10%
	Mr.Niphol Visalvate	10%
	Mr.Tanawut Klinthong	10%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的取引	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態		
決算期	—	—
連結純資産	—	—
連結総資産	—	—
1株当たり連結純資産	—	—
連結売上高	—	—
連結営業利益	—	—
連結経常利益	—	—
連結当期純利益	—	—
1株当たり連結当期純利益	—	—
1株当たり配当金	—	—

注) Sorg JT.,Ltd は、2014年11月24日設立のため、連結経営成績、連結財務状態の記載はありません。

4. 今後の見通し

当該独占販売契約による業績への影響につきましては、現在精査中であり、影響が見込まれる場合には速やかに開示いたします。

以上